

武豊町議会議長 石原 壽朗 殿

武豊町議会議員 梶田 進

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和2年第4回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
<p>1.カーボンニュートラルについて</p>	<p>【趣旨説明】</p> <p>2021年2月2日、靄山芳輝町長は2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。</p> <p>宣言に基づいて同年11月1日基本理念「ゼロカーボンシティ」実現に向け、一事業者として、一人ひとりが率先して地球環境を保全するという認識を持ち行動することにより「ゼロカーボンシティ」の実現に貢献する。また12月1日には町職員・議会議員行は、温室効果ガスを排出する者として、一人ひとりが率先して地球環境を保全するという認識を持ち行動することにより「ゼロカーボンシティ」の実現に貢献する。という行動指針を明らかにしました。</p> <p>今年3月に「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」が策定されました。計画では2050年の「ゼロカーボンシティ」の実現を見据えながら、計画の2030年までの目指すべき町の将来像、その実現に向けた取り組みについて示しています。</p> <p>宣言にあるように、地球温暖化による気候温暖化が原因とみられる、猛暑や豪雨などの異常気象が多発しており、このまま対策を実行しなければ、これまでに経験したことのないような、豪雨や台風被害等による甚大な被害の発生が危惧されます。しかし、「ゼロカーボン」は必要であるという認識はあるもの、実行するとなるとなかなか困難があります。それを乗り越えてゼロカーボン実現をするために、どのような取り組みをすべきか、以下質問します。</p> <p>【質問事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 職員の行動指針7項目、職員・議員行動指針の事業所の取り組み5項目。職員・議員個人としての取り組み6項目について、この1年間の取り組みの実施状況はどのようになっていますか。 ② 4月1日より、環境にやさしいゼロカーボンシティの暮らしに挑戦する一環として、住宅からのCO2削減を目的としたリチウムイオン電池システム、家庭用エネルギー管理システム、住宅用地球温暖化対策設備の設置工事について、4月号広報では単独4区分、一体的導入4区分が提示され、それぞれ補助金限度額が掲載されています。これらの設備を導入する場合、どの程度の費用が必要であるか試算されていますか。試算があればその金額と補助の限度額及び補助率はどのようになりますか。 ③ 以前から省エネ対策として利用されています。太陽光温水器はどのような扱いになりますか。住宅からのCO2削減機器として認定されていますか。 ④ 自動車からのCO2排出削減を目的とした次世代乗用車を購入するために必要な設備町内に、FCVの燃料供給設備数、EV用プラグ設置数は何カ所に、プラグインハイブリッド車種数はどの程度ありますか。 ⑤ 2030年度の削減目標と部門別排出量の目安を見ると、家庭部門が2013年度59千トンを2030年度18千トンに削減する

	<p>としていますが（P31）P37の住まいでできるCO2削減のための行動（18項目）を見ますと、日常生活の中でこれだけのことを実行するとなると、高齢者にとって相当困難が予想されます。どのように周知し実行に結び付けるのか方策を考えていますか。</p> <p>⑥ P31の2030年度の削減目標と部門別排出量の目安表3の欄外に、環境省策定の「地方公共団体実行計画（区域施策編）策定実施マニュアル」に基づき、エネルギー転換部門の温室効果ガス排出量は、本町の区分（規模）では把握が望まれる部門として示されていないことから、新計画の削減目標値には参入しませんが、計画進行管理に際して事業者からデータ（情報）を入手し、適切に把握していきます。と記されていますが、入手した資料を把握しどのように対応するのですか。</p>
<p>2. 燃やさなければならぬごみの負担軽減について</p>	<p>【趣旨説明】 昨年度、燃やさなければならぬごみの有料化が実施され、住民負担増となりました。ごみの有料化はごみ減量に大きく繋がるといわれていますが、一概には言い切れないことがあるといえます。この1年間どのような変化があったのか、今後どのようにごみ減量化が進むのか考える必要性を感じ、以下質問します。</p> <p>【質問事項】</p> <p>① 燃やさなければならぬごみの有料化による、住民の費用負担増はいくらになりましたか。</p> <p>② 有料化後の、ごみの減量はどのように変化しましたか。有料化前5年間と有料化後のごみ量の変化はどのようになりましたか。</p> <p>③ 令和4年度予算雑入で「廃棄物処理施設地元対策協力金」85000千円ありますが、この対策金はどのような趣旨のものですか。また予算上どのように使用されましたか。</p> <p>④ ごみ袋を一定量各家庭に配布することで、ごみ減量化につながるという意見があります。実施する考えはありますか。</p>